ご自由にお持ち下さい

済生会だより ならしの

千葉県済生会習志野病院 院外広報誌

No.48 2018.秋号

7月豪雨・大阪府北部地震・北海道胆振東部地震により
被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

Contents

- 心臓血管外科について
- 健診センターのネット予約と内視鏡室について
- 院内レクレーション　ほか
- 糖尿病講座のご案内

今号の表紙

昨年の健康フェアのコンサート

撮影：広報課

病院の理念

患者さんに寄り添う医療を通して、地域住民の健康と福祉の増進に寄与します。

病院の基本方針

- 患者さんの権利と意思を尊重し、ともに考え良質で効率的な医療の提供に努めます
- 全ての職員はレベル向上のため研鑽し、最善のチーム医療を行います
- 地域医療機関との連携を深めて、中核病院としての役割を果たします

患者さんの権利

- 良質な医療を平等に受けることができます
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける事ができます
- 自分の意思により治療を選択し決定することができます
- 個人情報、プライバシーは保護されます
- 自分の診療内容について開示を求めることができます

患者さんに守っていただくこと

- ご自身の健康や病気に関する情報を正確にお伝えください
- 診療に協力し自ら治療に積極的に参加する気持ちをお持ちください
- 病院の規則を守っていただきます

心臓血管外科について

心臓血管外科　田村　友作

心臓・血管の手術、始めました！

皆さん、はじめまして。４月から千葉大学医学部附属病院より当院に赴任しました、田村友作と申します。以前より当院では循環器科が盛んで、心臓や血管のカテーテル治療の件数も豊富です。しかしカテーテル治療ではなく手術が必要な患者さんも多くいらっしゃるため、当院に心臓血管外科を発足させることとなりました。

どんな手術をするの？

当院の心臓血管外科では、手術の必要な患者さんに対し以下のような手術をおこなっております。

- 狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患に対する冠動脈バイパス術
- 大動脈弁狭窄症や僧帽弁閉鎖不全症といった心臓弁膜症に対する弁形成術や弁置換術
- 胸部、腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術
- 閉塞性動脈硬化症に対する下肢動脈バイパス術
- 下肢静脈瘤に対する静脈抜去切除術

▲心臓血管外科の医師と手術室スタッフ

心臓や血管の手術って、こわいんじゃない？

年々、心臓血管手術を受けられる患者さんが増えています。なぜなら、心臓血管の病気は加齢が原因であることが多いからです。近年の医療の進歩に伴い、ご高齢の患者さんも安全に手術を受けられるようになりました。当院でも８０歳代の患者さんが手術を受けられ、元気に退院されている方が何人もいらっしゃいます。

“おもいやり”のある治療

手術の方法も増えており、患者さんの生活スタイルやニーズにあわせて手術方法が選択できます。私たちは、患者さんがより早期に健康回復され、長期にわたって生活の質（QOL）の向上が得られるように、よく相談した上で最適な治療の提供を心がけています。また、当院は総合病院ですので、麻酔科・循環器科・呼吸器科・消化器科・リハビリテーション部など関係各科と緊密な連携をとり、各分野の総合力を活かした診療をおこなっています。

当科スタッフが患者さんと一緒に治療方針を決定し、より良い医療を提供できるよう尽力いたしますので、どうぞ安心してご相談ください。

外来診療担当（予約制）

水曜日	木曜日
稲毛雄一（午後のみ）	田村友作（午後のみ）
	山本和夫（午後のみ） 静脈瘤外来（予約制）

病院のホームページをリニューアルしました

9月1日より、病院のホームページをリニューアルしました。

見やすく、わかりやすくなり、携帯電話やスマートフォンなどの表示にも対応いたしました。

健診センターのネット予約と内視鏡室について

健診センター　係長　長塚　慎志

ネット予約について

今回、健診センターでは、多くの皆さんに当健診センターをご利用いただけられるように、病院ホームページ以外からも人間ドックの予約を取れるように拡充しました。

以前からおこなっていた、病院ホームページの「健診センター」から検索を行っても人間ドックの予約を取れていましたが、８月より新たに「ここカラダ」と「ＥＰＡＫ」の２つのサイトに当院の健診センターの紹介と人間ドックの予約枠を掲載していますのでぜひご覧になってみてください。

電話予約や来院予約は面倒、ネットで簡単に済ませたい方などには便利かと思われます。もちろん、ネットが苦手、検査内容や人間ドックのコースなどしっかり聞きたい方は今までどおり電話でも受付をしていますのでお気軽にご相談ください。

健診センター内視鏡室の新設

また、９月より健診センターの事務室を改装し、新しく内視鏡室にしました。

６月からは人間ドック、生活習慣病健診を受けられる方が増え、当健診センターでは６月以降になってくると内視鏡の予約がいっぱいになり、内視鏡検査で人間ドック、生活習慣病健診を希望されている方々に、日程をあとにずらしていただき希望通りの予約日が取れないなどのご不便をおかけしたかと思われます。

９月より内視鏡予約枠もわずかではありますが増やしておこなっています。

新しくなった内視鏡室を見学がてら受診してみるのもどうでしょうか。

人生１００年時代構想。１００歳まで生きるためには、まず健康でなければなりません。１世紀を生き抜くために最低でも１年に１回は健康診断を受診してみてください。当健診センターのスタッフも心よりお待ちいたしております。

人間ドックに関する問い合わせは

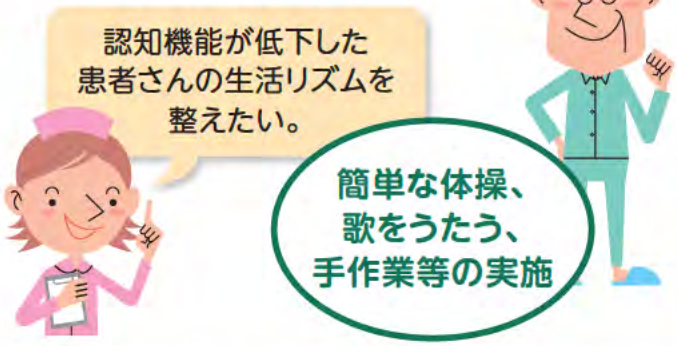
健診センター

直通電話：047-411-7316
直通FAX：047-473-1252
受付時間：月曜日から金曜日（祝祭日を除く）
午前8:30～午後5:00

病棟で院内レクレーションを始めました

平成30年10月より入院患者さんを対象に院内レクレーションを始めました

日　時	各階1回/月 （3階西病棟は4階ラウンジに参加）
時　間	水曜日　14時～15時
場　所	各階のラウンジ



緊急時の連絡方法を平常時から準備しておきましょう

薬剤部長　田中　嘉一

地震や台風、その他の災害に遭遇し、ご自身やご家族の身に何かあったときのために緊急連絡カードを作成し、財布などに入れ、常に身に付けておくようにしましょう。カードには、持ち主の名前や血液型、緊急連絡先等を記入しておきます。自分の住所が言えないような小さなお子様と災害直後の混乱ではぐれてしまった時、大人の方でも何らかの事故に巻き込まれ意識を失ってしまった時などに、身元確認の助けになります。

怪我をして緊急的な治療が必要な場合でも、記載された血液型や持病・アレルギー・服用している薬に関する情報が活用できます。いざという時に、ご家族の携帯電話番号が思い出せないということも考えられます。災害に対し、備えあれば憂いなし、無計画は失敗を計画するのと同じと言われています。

災害時は誰にとっても予測しないことが起こり得ます。そのようなことは自分たちには起こらないであろうと思うことが起こるのも災害です。予測したくないことは備えの不足、あるいは避難の遅れにもつながってしまうことが考えられます。

災害対策の一つとして、家族全員分の緊急連絡カードを用意し、日頃から各自がそれぞれ身に付けておくようにしましょう。

糖尿病講座のご案内

お申し込み・お問い合わせは、内科外来まで

当院では、奇数月に糖尿病講座を開催しています。参加費は無料ですので、是非ご参加ください。
なお、人数に制限がありますので、準備の都合上、必ず事前に予約をお願いいたします。

11月の講座（第4回）

日　時　11月29日(木)　14:00～16:00
場　所　当院8階講堂
テーマ　糖尿病性大血管障害
ストレスとの付き合い方
運動療法「その1」
食事療法「その2」

平成31年1月の講座（第5回）

日　時　1月25日(金)　14:00～16:00
場　所　当院8階講堂
テーマ　糖尿病と運動療法
運動療法「その2」
日常生活の注意点「その2」

なお、日時・内容は変更する場合がございます。

お知らせ　「済生会だより　ならしの」は病院ホームページからご覧になれます。

発　行／千葉県済生会習志野病院
〒275-8580 千葉県習志野市泉町1-1-1　TEL 047-473-1281（代）　FAX 047-478-6601
ホームページ　http://www.chiba-saiseikai.com